

R どうしたら止められる？ 山岳事故を減らしたい!!

昨年の奥多摩地域は、**死亡事故の件数が二桁**になる、など非常に山岳事故の多い年でした。事故がなくなるよう、東京都レンジャーは事故発生箇所での注意喚起や歩道整備を行っています。先日は山岳救助隊とともに道迷いに繋がる箇所を検証し、ロープを設置する活動も行いました。

山に登られるみなさまには、**事前準備（情報収集や装備の確認）**を徹底し、安全に下山できるよう無理のない山行をお願いいたします。

ケース1：道迷い事故発生後の対応



山岳救助隊と同行



道を間違えやすい箇所を検証



ロープ設置

標高の低い山やコースタイムの短い山でも落葉が積もると道迷いが多発します。道迷いから滑落、死亡に至るケースが起きています。不安になった時には、必ず地図やGPS、地図アプリ等で自分の位置を確認してから進んでください。

ケース2：通行止め箇所事故発生後の対応



事故発生前の通行止め表示



事故を受けて表示を強化



現在の表示

通行止め表示を無視して登山道に入り、道迷いや滑落で救助要請をする事故が多発しています。最近では、SNS やアプリの投稿に「通行出来たよ!」と書かれるケースも。危険があるからこそその「通行止め」です。立ち入らないようご協力をお願いいたします。

R 通行止めのお知らせ

高尾山の自然研究路4号路は施設改修工事のため、以下の期間は通行止めとなります。

皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

通行止め期間

令和6年1月5日～令和6年3月末日(予定)

※工事車両の出入りがありますのでご注意ください。

R 東京都レンジャー募集中!!

自然公園の保護と適正な利用を目指す東京都レンジャー。現在、多摩地区および小笠原地区の活動メンバーを募集しています!

募集期間:令和6年1月19日～令和6年2月5日(※多摩地区)

↓詳細は東京都のウェブサイトをご覧ください↓

<https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/naturepark/join/toranger/index.html>

Instagram 『Tokyo Natural Parks』 自然公園の情報を発信中!

R 東京都レンジャーの業務

- 1 観光客などへの利用マナーの普及、啓発
 - 2 希少な動植物の密猟や盗掘の監視
 - 3 利用者の安全確保のための遊歩道や案内板などの点検、応急補修
 - 4 動植物の生息、生育状況など自然環境の継続的観測および監視
- その他、自然公園を訪れる皆様への自然解説、登山ルートや施設の案内

自然情報などの問い合わせ

高尾ビジターセンター	042-664-7872
奥多摩ビジターセンター	0428-83-2037
御岳ビジターセンター	0428-78-9363
小峰ビジターセンター	042-595-0400
山のふるさと村ビジターセンター	0428-86-2551